

モニタリング結果報告書 (令和2年度)

1. 施設概要

施設名	茅ヶ崎里山公園		
所在地	茅ヶ崎市芹沢		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/satoyama/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(平成13年10月)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川県公園協会		
指定期間	H27.4.1 ~ R4.3.31 (2015年) (2022年)	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
※新型コロナウイルス感染症が3項目評価(利用状況、利用者満足度、収支状況)に与えた影響及び対応状況も含めて「総合的な評価の理由と今後の対応」を記載。	
<p><評価の理由> 利用者の満足度がS、収支状況がAであるが、利用状況がCとなったことからB評価となった。</p> <p><今後の課題・対応等> 引き続き、本公園の魅力である里山の自然を活かし、各種団体と協働した里山保全活動や、学校と連携した農体験活動を実施するとともに、引き続き、適切な管理により高い利用者満足度を維持し、清潔で快適な公園利用空間の確保に努めることを期待する。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 提案に基づいて、地域団体や学校等と連携した農体験活動、ボランティアと協働した里山保全活動、里山資源循環の取組や、地元食材を活用した飲食サービスの提供など、公園の魅力伝える取組を実施し、優れた実績をあげた。また、ナラ枯れ罹患木の対応や外来植物の除去など精力的な維持管理に努めている。</p> <p>◆利用状況 感染症拡大防止の見地から、駐車場を閉場や、大型イベントの中止、遠足の団体利用が中止された影響により、利用者数は減となり、目標に及ばずC評価となった。令和2年度から北駐車場が無料となったことから、里の家やバーベキュー場を中心に公園北部エリアの活性化に期待する。</p> <p>◆利用者の満足度 「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が94.4%となったためS評価となった。</p> <p>◆収支状況 里山の保全における地域団体との協働が効率よく図られ、公園職員による施設管理が適切に行われ、コスト削減につながったことから、収支比率が約104.95%となったためA評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 コロナ禍に起因する苦情が多く、寄せられた苦情については誠実に対応した。トイレや園内清掃状況などの利用者が目につきやすい点についての苦情はなく、日頃の維持管理の成果が表れている。</p> <p>◆事故・不祥事 施設の火事が1件発生した。 日頃から施設の安全管理を徹底し、事故事件が発生した際は速やかな情報共有の徹底を心掛け、再発防止に努めてほしい。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p> <p>◆その他 なお、令和2年度の3項目評価についてはB評価とした。</p>	
3項目評価	S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要
B	※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月3回程度	
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
■里地・里山の自然を活かし楽しむ環境づくり ○地域団体や学校等と連携した農体験活動 ○ボランティアと協働した里山保全活動、里山資源循環の取組	・地域団体や学校等と連携した農体験活動や里山保全活動を実施 ・ボランティアと協働した里山保全活動、里山資源循環(間伐材のチップ敷設や燃料利用等)の取組を実施	—
■楽しく快適な公園利用 ○公園の魅力伝えるプログラム提供 ○地元食材を活用した飲食サービスの提供	・学校の課外事業の一環として、里山学校の取組を継続(小学校5回/年、中学校3回/年)するなど、公園の魅力伝える様々なプログラムを実施 ・地元食材を活用した飲食サービスの提供を実施(バーベキュー場、キッチン里山)	—
■健康的な暮らしの支援 ○ボランティアとの協働による農体験での健康づくり ○県民協働によるエコ的食のイベント等の取組	・ボランティアと協働し農体験を通じた健康づくりの取組を実施 ・県民協働によるエコ的食のイベントの取組を実施(ソーラーキッチン)	—
■生物多様性保全のための生物生息環境づくり ○動植物の生息・生育環境に配慮した維持管理 ○生物モニタリングの実施 ○外来種の除去作業	・ナラ枯れ調査を実施し、被害木の拡大防止に向け、捕獲トラップを設置する等の適切な措置を実施した。 ・協力団体と協働で絶滅危惧種の生物調査を継続実施。また、外来植物の除去に努めた。	—
■利用促進のための取組 ○多様な連携と県民参加による利用促進 ○閑散期の園内施設の有効利用	・専門学校の実習の一環として、花壇管理、樹木剪定、外来種の駆除、竹林間伐を実施。 ・茅ヶ崎市文化会館と協働でクリスマスコンサートを実施	—

※指定管理業務に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
バーベキュー場の運営	バーベキュー場の運営を行った。
カレンダー事業	県立都市公園のPRを行った。
駐車場の運営	駐車場の運営を行った。
自動販売機の運営	自動販売機の運営を行った。

5. 利用状況

評価	<<評価の目安>> 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。
C	

	前々年度	前年度	令和2年度
利用者数※	392,160	394,132	299,879
対前年度比		100.5%	76.1%
目標値	-	-	396,000
目標達成率	-	-	75.7%

目標値の設定根拠： 事業計画書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車場台数及び団体申込数等から推計

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

【新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響と対応状況】

（※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載）

①新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響

・緊急事態宣言期間中の4～5月は、駐車場（約400台）の閉場や、「春の里山公園まつり」の中止、遠足の団体利用の中止などにより、利用者数が前年度に比べて7割程度減少している。また、11月は「秋の里山公園まつり」の中止などにより、利用者数が前年度に比べて5割程度減少している。それ以外の期間は、ほぼ例年どおりの利用者数となっている。

②令和2年度の対応状況

・感染症拡大防止として、園内掲示や園内放送、巡視による利用指導等による利用者への周知、消毒液を配置するなどの感染対策を行い、利用者が安全で快適に過ごせるよう対応した。

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施	本報告書では、県による休日3回、平日3回、イベント1回の計7回調査の結果を使用する。指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を獲得している。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 137 / 139 = 98.6%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	95	35	5	1	1	137	・トイレがきれい ・川の水(流れ)がきたない。
回答率	69.3%	25.5%	3.6%	0.7%	0.7%		
前年度の回答数	111	57	4	6	0	178	
前年度回答率	62.4%	32.0%	2.2%	3.4%			
回答率の対前年度比	111.2%	79.8%	162.4%	21.7%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

【新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響と対応状況】 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)
①新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響 —
②令和2年度の対応状況 —

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	113,600	0	17,313	駐車場12,715 自販機 4,598	130,913	130,913	0	
	決算	113,600	0	15,527	駐車場12,614 自販機 2,914	129,127	128,780	347	100.27%
前年度	当初予算	115,704	0	17,894	駐車場13,190 自販機 4,704	133,598	133,598	0	
	決算	115,704	0	15,813	駐車場12,947 自販機 2,866	131,517	129,944	1,573	101.21%
令和2年度	当初予算	121,088	0	17,852	駐車場13,148 自販機 4,704	138,940	138,940	0	
	決算	121,954	0	16,133	駐車場12,637 自販機 3,367 雇用調整助成金 129	138,087	131,580	6,507	104.95%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

令和2年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応として、県との協議により令和2年度の指定管理料を増額した。

【新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響と対応状況】
 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響

—

②令和2年度の対応状況

—

8. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	口頭	0 件		
	電話	0 件		
	メール	0 件		
職員対応	口頭	0 件		
	電話	0 件		
	メール	0 件		
事業内容	口頭	0 件		
	電話	0 件		
	メール	0 件		
その他	口頭	0 件	・公園の近隣住宅に花が咲いているため、来園者が敷地に入ってくるので困る。 ・事前予約制のバーベキュー場を当日申し込み可能にしてほしい。	→ここから先は私有地の看板設置。
	電話	2 件		→当日予約に向けた検討。
	メール	0 件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
1月13日	①早朝に火事が発生し、風のテラス、ボランティア団体が所有する小屋、自動販売機が全焼した。 ②同日、電話・メールにて報告を受けた。 ③負傷者なし。情報共有の徹底、電化製品の点検及び必要に応じ対策を講じる。 ④－ ⑤－ ⑥有。1月13日記者発表。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。